

# うちの近所 コレイチ

わが町 自慢紹介 88



第7代  
大阪市長  
関一の顕彰碑  
大阪市北区

## 近代都市大阪の 礎築いた関市長を顕彰



1918年竣工の大阪市中央公会堂。数々の文化や運動がこの場から生まれました

大阪市の歴史は130年余にわたりますが、大阪市の近代化、都市政策をすすめたのが、第7代大阪市長の関一でした。関一は、研究者として前市長に見込まれ、東京の一橋大学から大阪市に赴任しました。関一は、「住み心地よき都市」をめざし、「都市計画」を樹立。近代都市大阪の基礎をつくりました。その業績の一つが産業基盤の近代化で、大阪港、道路のネットワーク、橋梁、上下水道、地下鉄・市電、電灯会社を経営、その中でも御堂筋は代表的なものです。二つ目は市民の生活基盤の創設です。労働者生活向上が都市の繁栄だととして、労働者住宅、公設市場、託児所もつくりました。そして関自身が念願だ



中之島中央公会堂の向かいに建てられた関一の顕彰碑

つた経済・経営の大学をつくるため、非常に困難だった時代に市民の運動の機運を高め、力を尽くし日本で最初の自治体立の大学、現在の大阪市立大学をつくりました。

その他にも衛生試験所で、日本で初めて大気汚染常時観測を始めるなど、関一は多くの人を動かす、すばらしい歴史と伝統をもつ大阪市にしました。

## Culture Navi かるちがーナび

### 作りませんか



#### きのこの炒め物

交野市職労 国武 裕次さん  
協力：現業評議会・給食部会

秋の味覚のキノコをたっぷり  
使いサッと炒めたシンプルなお一品



#### 材料（4人分）

ベーコン60g、エリンギ40g、えのきたけ40g、マッシュルーム20g、玉ねぎ40g、こしょう0.1g、塩0.8g

#### 作り方

- ①ベーコンは短冊切り、エリンギは縦半分に割り4ミリ幅に切る。
- ②えのきたけは30ミリの長さ、マッシュルームは4ミリ幅に切り、玉ねぎは半分に割り5ミリ幅に切る。
- ③ベーコンを炒める。
- ④玉ねぎを加えて炒め、しんなりとしてきたら、エリンギ・マッシュルーム・えのきたけを加え、強めの中火で香ばしく炒め、味付けをしてできあがり。

きのこはビタミン・ミネラル・食物繊維など、栄養満点。水分が出やすいので強めの中火で水分を飛ばしながら炒めてください。数種類のきのこを使うことで旨味も増し、香りよく仕上がります。

## 1616ニュースがえいが



### 「望み」

## 息子が殺人事件に巻き込まれたとき 家族はどうなる

未成年の殺人・傷害事件が起きたとき、当事者の家族はいったいどんな状況に陥るのか。正面からじっくりと描いた映画です。原作は雫井脩介の同名サスペンス小説。

建築士の夫と雑誌校正者の妻、高校生の息子や中学生の娘とともに、4人家族はスタイリッシュな高級邸宅で平和に暮らしていました。最近の息子は怪我でサッカー部を辞めて以来、遊び仲間が増え無断外泊することが多くなっています。ある日、息子が家を出たきり帰ってこなくなり、連絡すら途絶えてしまいました。そんなときに、息子の同級生が殺害されたニュースが流れます。警察によると、息子が事件に関与

連絡が途絶え、行方不明となっている息子は犯人なのか被害者なのかわからない中、近所の付き合いもギクシャク、マスコミが容赦なく押しかけ、仕事にも影響が出る中で、家族のきずなが崩れていきます。

犯人であっても息子に生きていてほしい母、被害者であっても息子の無実を信じた父。傷害事件に関わり行方不明となった息子を巡って「加害者か、それとも被害者か」と葛藤する家族の心理を描き、親子関係や家族の形に焦点を当てた社会派ミステリーです。堤真一と石田ゆり子が両親役。主題歌を森山直太郎が歌っています。

10月9日に公開。上映時間は108分です。

## 心に響くひとこと

大洪水よ わが亡きあとにきたれ！  
カール・マルクス  
(1818年～1883年)

著書「資本論」の「労働日」にあります。その後「これがすべての資本家およびすべての資本家国家のスローガンである」と続きます。さらに「資本は、社会によって強制されるのでなければ」…つまり、法律等により労働時間の規制や安全衛生等の労働者保護を行わない限り、「労働者の健康と寿命にたいし、なんらの顧慮も払わない」。今でも日本では、異常な長時間・過密労働、「カローシ」、労働災害、ハラスメント、派遣・非正規などのワーキングプア等が後を絶たしません。人間らしく働くルールの確立が求められています。

## 今月の 記念日

里親デー  
10月4日

1950年に厚生省（現在の厚生労働省）が制定しました。1948年10月4日に里親制度の運営についての厚生事務次官通告が施行されたことに由来して、10月4日を「里親デー」に制定しています。里親制度は、さまざまな事情で家族と離れて暮らす子どもを、自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解を持って養育する制度です。厚生労働省は里親デーを含む1ヶ月間を里親月間としています。